Appleシグネチャーガイドライン

Swift Playgrounds認定を取得した
Apple Teacher向け

目次

概要 3

Appleシグネチャー

シグネチャー利用の基本 4

グラフィックの基準 5

承認された利用方法 6

タイポグラフィー 7

シグネチャーに関して避けるべき利用方法 8

ウェブサイトとブログ 9

iBooks Author Multi-Touchブック 10

ソーシャルメディア 11

Eメール 12

プレゼンテーションのスライド 13

法的要件 14

概要

このガイドラインは、AppleがApple Teacherとして認定し、Swift Playgrounds認定を取得した個人向けに作成されています。Apple Teacherプログラムのブランドイメージを保つために、Apple公認のロゴサインを使用する際にはこのガイドラインで示すとおり、一貫性のある方法で使用することが重要です。広報発表、ウェブサイト、印刷物、プレゼンテーションなどのコミュニケーションでApple Teacherプログラム認定のプロモーションを行う場合は、本セクションのガイドラインに従い、適切な方法で行ってください。

Apple Teacherシグネチャー
Apple Teacherのロゴは、Apple Teacherプログラムに関連するコミュニケーションをサポートする意図で作られています。

シグネチャーを使用できる人
Swift Playgroundsを含むApple Teacherのロゴは、AppleによってApple Teacherとして認定され、Swift Playgrounds認定を取得し、Appleの利用規約に同意した教師の方々が使用することができます。

シグネチャーの使用
Appleが認定しているのは、このガイドラインに示されているシグネチャーのみです。Appleが提供するアートワークを使用し、いかなる方法でもアートワークに変更を加えないでください。

Apple Teacherシグネチャーではなく、常にSwift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャーを使ってください。

Appleシグネチャーの使用について、このガイドラインに則していない場合、またAppleが不適切と判断した場合、Appleはシグネチャーの使用許可を随時取り消す権利を有します。

法的要件
すべての素材で、適切な記号とクレジットラインを使用したAppleの商標を正しく使用してください。14ページの「法的要件」、またはwww.apple.com/jp/legal/の「商標、著作権および知的財産」の項目を参照してください。

サポート
このガイドラインに示す情報は、変更される可能性があります。サポート、または最新情報については、JapanEducation@group.apple.comまでお問い合わせください。

Appleシグネチャー

シグネチャー利用の基本

シグネチャーは、Appleのロゴと認定ロゴタイプ（特別にデザインされた語句）を組み合わせたものです。

Appleが提供するシグネチャーのアートワークのみを使用し、アートワークには一切変更を加えないでください。シグネチャーはAppleが許可した使い方でのみ使用してください。シグネチャーを第三者に提供しないでください。Appleの公式ウェブサイトのグラフィックや画像を使用しないでください。

複数のシグネチャーを表示しないでください。Appleのロゴと認定ロゴタイプを切り離したり、ロゴと認定ロゴタイプをコミュニケーション内の別の場所に配置したりしないでください。Appleのロゴを単独で使用しないでください。必ずシグネチャーのアートワーク全体を使用してください。

シグネチャーの色
Swift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャーの色は、ブラック1色、またはホワイト1色のどちらかです。ブラックまたはカラーの背景に配置する場合は、ホワイト1色のシグネチャーを使用してください。雑然とした背景や模様入りの背景にAppleのシグネチャーを配置しないでください。

Swift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャー

Apple Teacher
Swift Playgrounds

Apple Teacher
Swift Playgrounds

Appleシグネチャー

グラフィックの基準

最小余白

シグネチャーの周囲には、最小余白として、Appleのロゴの高さ（葉の上端からリンゴの下端までを測ったもの）の0.5倍のスペースを設けてください。シグネチャーの周囲の余白を増やすと、視覚効果がさらに高まります。この最小余白に、写真、タイポグラフィー、その他のグラフィック要素を入れないでください。

最小サイズ

Appleシグネチャーの表示サイズは、あなたのロゴマークまたは、ロゴを掲載するコンテンツのロゴ表示（プレゼンテーションやドキュメントのタイトルなど）より小さくしてください。印刷用の最小サイズとウェブ用の推奨サイズは、以下の仕様を参照してください。

印刷資料向けの最小サイズ

ウェブやスクリーンディスプレイ向けの推奨サイズ

Appleシグネチャー

承認された利用方法

Swift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャーをコミュニケーションに含めることができるかどうかを判断する時は、以下のガイドラインに従ってください。

ウェブサイトとオンライン
ウェブサイトでシグネチャーを使う場合は、ホームページまたはあなたの略歴ページのいずれかでのみ使うことができます。シグネチャーを使用できるのは1か所のみです。ウェブサイトまたはブログでのシグネチャーの適切な使用の詳細は、10ページを参照してください。

その他のコミュニケーション
シグネチャーは、広報発表、Multi-Touchブック、プレゼンテーション、およびその他のiBooks Authorでの制作物にも使用できます。これらの素材の中でAppleシグネチャーを使う際のガイドラインについては、後続のページを参照してください。

避けるべき利用方法
車両、建物外観や窓、学校オリジナル商品、文房具、名刺、Eメールにシグネチャーを使用しないでください。

契約の期間と解除
あなたまたはAppleは、相手への通知をもって、本契約をいつでも、いかなる理由でも終了することができます。契約が終了すると、Apple Teacher認定を得ていたとしても、認定Apple Teacherと称したりAppleシグネチャーを使用したりすることはできなくなります。

タイポグラフィー

Appleのコーポレートフォント
Appleのマーケティング資料では、SF TextおよびSF Displayと呼ばれる、San Franciscoフォントの特殊なバージョンを使用します。あなたが独自に作成したり、第三者が作成したマーケティング資料やプレゼンテーションでは、このフォントを使用することはできません。コミュニケーション内で、San Franciscoフォントのバージョンを使ってAppleのタイポグラフィーを模倣することはできません。

あなた自身のコミュニケーションでは、自身のロゴとフォントを使用してください。自身をAppleの社員または代理人と表現したり、Appleを代表して発言しないでください。

Appleのコミュニケーションのタイポグラフィックスタイルを模倣しないでください。

シグネチャーに関して避けるべき利用方法

Appleシグネチャーのアートワークは一切変更しないでください。Appleが提供するシグネチャーデータを、必ずそのままの状態で使用してください。

以下に示すよくある間違いを避けてください。

- Appleのロゴをシグネチャーから削除したり、構成要素の関係を一切変更しないこと。
- シグネチャーを図形で囲まないこと。
- フォントや文字間隔を変更しないこと。
- ブラックまたはホワイト以外の色を使ってシグネチャーを複製しないこと。
- Appleのロゴを単独で使用しないこと。
- Appleのシグネチャーを個人または教育機関のロゴマークに組み込まないこと。
- シグネチャーにシャドウ、反射、グローなどの特殊効果を加えないこと。
- 雑然とした背景や模様入りの背景にAppleシグネチャーを配置しないこと。
- Appleのシグネチャーを回転させたり、アニメーション化しないこと。また、いずれの要素も立体的に見えるように変更しないこと。
- 1つのコミュニケーション内に複数のAppleシグネチャーを表示しないこと。

ウェブサイトとブログ

Swift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャーは、あなた個人のウェブサイトまたはブログのホームページまたは略歴ページに配置できます。シグネチャーは、このガイドラインで規定されている色、サイズ、余白、その他のグラフィック基準に準拠する必要があります。

シグネチャーは、ウェブページの左下または右下の隅、またはサイドバーに配置し、ページに表示されている他のブランドから離して配置してください。

Appleシグネチャーをウェブサイトまたはブログで使用する場合は、以下の点に注意してください。

- ページの一番上にシグネチャーを配置しないこと。
- 1つのコミュニケーション内に複数のAppleシグネチャーを表示しないこと。
- 雑然とした背景や模様入りの背景にシグネチャーを配置しないこと。
- シグネチャーを透明化しないこと。
- シグネチャーを回転させたり、アニメーション化しないこと。
- Appleのロゴを単独で使用しないこと。
- シグネチャーの推奨サイズを超えないこと（ガイドラインの5ページを参照）。

iBooks Author Multi-Touchブック

iBooks Author Multi-Touchブックの配布または出版に際してApple Teacherシグネチャーを使用したい場合は、「著者紹介」箇所または著者のプロフィールページでのみ表示できます。

ソーシャルメディア

Apple Teacherであるということは1つの実績です。あなた個人のソーシャルメディアアカウントで、その実績をぜひ共有してください。Twitterで@AppleEduをフォローし、ハッシュタグ#AppleTeacherの話題に参加しましょう。プロフィール情報をアップデートする際のガイドラインは以下のとおりです。

一般的なガイドライン

- Apple Teacherに認定されたことをプロフィールに追加する時は、次の称号を使ってください。

  Apple Teacher Swift Playgrounds認定

- 必ず「Apple」という語を使ってください。Swift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャーを略歴の中で使用しないでください。

Eメール

Eメールの署名の一部で認定をPRする場合は、テキストでのみ行うことができます。ここに示す例を参照してください。Eメールの末尾にSwift Playgroundsを含むApple Teacherシグネチャーを表示しないでください。

プレゼンテーションのスライド

プレゼンテーションのスライドにApple Teacherシグネチャーを含めて、Appleの認定を受けていることを示すことができます。ただし、シグネチャーはプレゼンテーション1つにつき1枚のスライドにのみ使用できます。

シグネチャーは、あなたのロゴマークよりも小さくし、スライドの左下または右下に、他のブランドやロゴマークから離して配置します。このガイドラインで規定されている色、サイズ、余白、その他のグラフィック基準に準拠する必要があります。

スライドで繰り返し表示されるヘッダーやフッターにシグネチャーを使用しないでください。

法的要件

Appleの条件
Appleのシグネチャーは、このガイドラインで説明しているように、Appleとの関係を偽って伝えるような方法や、Appleに関する信用、価値、評判を低下させたり損ねる可能性が高い方法で使うことはできません。

商標およびクレジットライン
米国内のみで配布するコミュニケーションでは、テキスト内で最初に使う際に、Appleの商標の後に適切な商標記号(™、℠または®)を入れてください。以下はその例です。

Apple®
App Store®
iBooks®
iBooks Store℠
iPad®
iPhone®
iPod touch®
iTunes®
iTunes U®
Mac® App Store®

www.apple.com/legal/intellectual-property/trademark/appletmlist.html のApple商標リスト(英語)で正しい商標記号を確認してください。

Appleが提供するシグネチャーに商標記号を加えないでください。

米国を除くすべての地域でのコミュニケーションでは、商標表示記号は用いないでください。以下のクレジットラインをリーガルコピーの表示箇所に含め、コミュニケーション内で使用されている商標のみを記載してください。

> AppleおよびAppleのロゴは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

モバイルデバイス向けにコミュニケーションを作成する場合、追加の画面を作成したり、リーガルコピーへのインタラクティブリンクを提供したりするなど、リーガルコピーの掲載に関する標準的な慣例に従ってください。

Appleの商標の使い方の詳細については、www.apple.com/jp/legal/trademark/guidelinesfor3rdparties.html に掲載されている「Apple商標および著作権使用に関するガイドライン」をご覧ください。

Appleが承認している場合には、法的通知およびクレジットライン(商標は含まない)の翻訳を米国以外で配布される素材に使用できます。Appleの商標は翻訳しないでください。

詳しい情報の入手先
このガイドラインの使用に関する詳しい情報やご質問については、JapanEducation@group.apple.com までお問い合わせください。

© 2017 Apple Inc. All rights reserved.Apple、Appleのロゴ、iBooks、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes、iTunes U、Macは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。Multi-TouchはApple Inc.の商標です。iBooks StoreはApple Inc.のサービスマークです。